

舞鶴引揚記念館 学生語り部 沖縄研修 市長報告会

舞鶴引揚記念館では次世代継承事業の一貫として実施し、舞鶴と同じく日本や海外からの帰還（引き揚げ）の歴史を持つ沖縄の現地研修に、中学生・高校生等で構成される「学生語り部」18人が参加しました。

琉球大学でシベリア抑留や引き揚げについて発表し、琉球大生と平和について考えるワークショップを行ったほか、ひめゆり平和祈念資料館や久場崎引揚港跡などを視察し、沖縄戦や沖縄の引き揚げについて学ぶフィールドワークなどを実施しました。

研修を終え、学生語り部の代表が、市長への報告をおこないますのでお知らせします。

今回の研修には、事前に2度にわたる琉球大生との交流会を実施し、沖縄の引き揚げなどの見識を深めてから参加しています。

1. 日時 令和5年4月6日（木）13:00～13:30
2. 場所 舞鶴市役所 特別応接室
3. 報告者 学生語り部（代表） 真下 葵
谷口 逢友
吉田 透子
4. 研修期間 令和5年3月25日（土）～ 27日（月）
5. 訪問先 琉球大学（沖縄県西原町）
ひめゆり平和祈念資料館（糸満市）
中城村護佐丸歴史資料図書館（中城村）
久場崎引揚上陸碑（中城村）ほか
6. 参加者 舞鶴引揚記念館学生語り部 18名
（内訳：大学生1名、高校生4名、中学生12名、その他1名）

【お問い合わせ先】担当：長嶺

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370

E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp

